



2019年7月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第178号

日下部クラブ会長 楽しく 気長に じっくりと  
 主 湘南・沖縄部部长 ワイズを社会に広める基盤の再構築をする  
 東日本区理事 勇気ある変革, 愛ある行動  
 題 アジア太平洋地域会長 Action!  
 国際会長 より良い明日のために今日を築く

厚木クラブホームページ:  
<http://ys-atsugi.jimdo.com/>



第1例会報告

卓話 厚木YMCA 健康福祉専門学校

校長 奥菌一紀

卓話

厚木 YMCA 館長

YMCA 健康福祉専門学校校長

奥菌一紀

5月21日(木)厚木YMCAにて第1例会を行いました。

以下卓話者より



横浜 YMCA の方針も含めて今年度の厚木 YMCA

例会データ	5月	在籍会員	17人
会 員	11人	メイキャップ済み	人
ビジター	0人	出席率	65%
ゲ ス ト	1人	ロバ	
合 計	12人		8,920円

の動きについて説明したいと思います。

全体としてはブランディング表出三年目となり、これを継続して打ち出して進めていくところです。

基本的には、弱者に寄り添い、共に生きる考え方で、従来から変わらない活動方針です。

SDGs(Sustainable Development Goals/持続可能な開発目標 エス・ディー・ジーズ)は、2015年9月の国連総会において採択され、国連加盟193カ国が2016年から2030年までの15年間で達成しようと取り組んでいる開発目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています)のどの柱に当てはまるかを活動目標にしていきます。

活動内容について一件ずつ説明すると時間ありませんので配布資料に目を通していただきたいと思います。

子ども食堂に関しては今年度も昨年度に引き続きやっていく予定ですし、復興支援やキャンプ、高齢者支援、介護予防、このあたりも継続いたします。

新たな取り組みとして、昨年度から準備を進めてまいりました独居老人の方が住まわれている所に出かけて行って支援ができないかどうか地元の民生委員さんなどとタイアップしてやろうかと思っております。これは学生の課題でもあります。

専門学校の留学生も今120名を超える学生がおり、さまざまな国から来ております。国が違くと文化も違うので理解をするのが大変です。内容によっては、もしかするとワイズメンズクラブの方々にお手伝いをお願いするかもしれません。

発達障がいの子を受け入れています。保育園に通

う子供達が養育を受けることができるように連携をしていきたいと思ひます。厚木市は保育園の待機児童をゼロにしようということで新しい保育園を駅前で作っていますので特徴的な育成を取り入れたいと思ひます。

### 新会長挨拶(2019-2020 会長 日下部 美幸)



令和元年を迎え、傍若無人かとも思われる振る舞いに自然災害という天罰がくだるのか、はたまた苦い戦争経験の記憶も薄れ、大義名分のもと自国の利益を主張して止まない指導者のもと、

平和とは真逆の方向に行ってしまうのか？数年先さえ予測のつかない昨今です。地震の揺れを感じると、来年本当にオリンピックは開けるのかと心配してしまひます。

三年前神奈川体操リーダー会前会長の佐藤節子さんに連れてこられ訳の分からぬまま任につきます。厚木の皆様以上に不安です。ただこの会が居心地がよく、他地区の方々とも交流できるのが魅力です。

30余年前から昔話などを暗記して語るストーリーテラーとして図書館・小学校・保育所などで活動しています。本離れ・映像世代といわれる子どもたちだからこそ、耳からの情報で相手の心情や状況を読むことは大切なことだからです。もうひとつ、人間の体を機械の部品のように扱わず、心と一体の有機体として捉え健康づくりのお手伝いをライフワークにしています。

YMCAは向かっている方向が同じだと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

### 横浜つるみクラブチャーターナイト参加報告

6/16(日) 横浜市鶴見中央地域プラザ(社会福祉法人横浜YMCA福祉会が運営)において国際協会加盟認証状伝達式が行われました。

参加者約90名、厚木クラブからは佐藤部長、小松会長、日下部、川口、徳澤、堀田の6名の参加がありました。

16時に開会し、辻エクステーション委員長の名司

会の基、和気あいあいの内にプログラムが進行いたしました。伝達式も終わり、女性会員が多い華やかなメンバー紹介と決意表明、祝辞の中では「小さく生んで大きく育てる」が強調されましたが、今回部全体がスポンサーとなっていますので部全体で大きく育てることが大事だと思ひました。

記念撮影、祝会に移りつるみクラブの特徴である音楽でもてなしがありあつという間に閉会の時間となってしまひました。



### 東日本区大会参加報告

6月1日～2日、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて400名近くの参加者のもと第22回東日本区大会が東京サンライズクラブをホストクラブとして開催されました。厚木クラブからは佐藤部長、小松会長、日下部、川口、森田、北村、徳澤、堀田の8名が参加いたしました。

当日は開会式、東日本区アワーI、講演会とプログラムは進められました。



講演会では森重昭氏の原爆によって被災したアメリカ軍兵士の家族を探した体験などを語っていただき、時には感情をあらわにしながらの講演に感動いたしました。

晩餐会ではスタッフも交えていろいろな話ができ、有意義だったと思います。

東京という地域から早めに駅方面に繰り出す方も多かったです。



いつもなら終了後ホテルで二次会なのですが、今回センター内宿泊なので、駅近く(堀田がそう思っていただけでした)に別席を設けましたが延々と歩いてやっと到着し、皆さんお疲れのようでした。(スママセン)

2日目の東日本区アワーⅡの中で表彰があり、東京町田スマイリングクラブのスポンサーとなったことからエクステンション特別賞を頂きました。

役員交代、バッジ交換も無事終了し、閉会となりました。

コストパフォーマンスを考えての手作り感あふれる大会だったと思います。

ホストクラブ、東日本区役員をはじめとしたスタッ

フの皆様お疲れ様でした。



### 7月クラブ活動予定

- 7月1日 会員事業委員会
- 7月13日 厚木クラブ第2例会
- 7月19日～21日 アジア地域大会
- 7月31日 厚木クラブ第1例会

### 幹事より一言

昨期のテーマ「明るく・楽しく・前向きに」。みなさんはいかがだったでしょうか。

明るく、笑いに満ちたファッションショー、楽しかった親善小旅行例会、前向きに取り組んだ東京町田スマイリングワイズメンズクラブと横浜つるみワイズメンズクラブの設立。幹事としては、まさしく、テーマにぴったりの昨期であったと思います。さて今期は「楽しく 気長に じっくりと」です。

さてさて、どんな1年になるか楽しみです。